

横浜市学生消防団員活動認証制度実施要綱

制 定 平成 27 年 12 月 24 日消消第 806 号（局長決裁）

最近改正 平成 28 年 6 月 29 日消消第 321 号（局長決裁）

（目的）

第 1 条 この要綱は、学校教育法に掲げる学校の学生又は各種学校生（以下「学生等」という。）である本市消防団員（以下「学生団員」という。）が行う就職活動を支援するため、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたことを認証することにより、学生団員の士気の高揚を図るとともに、学生等の本市消防団への入団を促進し、もって地域防災力の充実強化を図ることを目的とする。

（対象者）

第 2 条 本制度による認証（第 4 条に規定する認証をいう。次条において同じ。）の対象者となる者は、次のいずれかに該当する学生等であつて、1 年以上継続的に学生団員としての活動実績がある者及びこれに準ずる者として消防団長が認める者（以下「認証対象団員」という。）とする。（過去に他の市町村の消防団において活動実績がある者については、当該消防団における活動実績も含めることができる。）

- 一 市内在住の学校教育法に掲げる学校等又は各種学校（以下「学校等」という。）を卒業する等して 3 年以内の者
- 二 市内の学校等に通学する学生等又は学校等を卒業する等して 3 年以内の者

（申請）

第 3 条 本制度による認証を希望する認証対象団員は、消防団長に認証推薦依頼書（別記第 1 号様式）を提出するものとする。

2 前項の認証推薦依頼書を受理した消防団長は、当該認証対象団員に顕著な実績があると認め、市長に対して本制度による認証を受ける者として当該認証対象団員を推薦する場合は、当該市長に認証推薦書（別記第 2 号様式）を提出するものとする。

3 市長は、前項の認証推薦書を受理するに当たり、当該認証対象団員の実績が顕著であつたことを確認できる資料又は証明書の提出を求めることができる。

（審査）

第 4 条 市長は、前条第 2 項の認証推薦書が消防団長から提出された場合、当該認証対象団員が真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたかどうかについて審査を行い、当該認証消防団員の功績の認証（以下「認証」という。）の可否を決定するものとする。

（認証決定通知書等の交付）

第 5 条 市長は、前条第 1 項の審査により認証することを決定した場合、第 3 条第 2 項の認証推薦書を提出した消防団長に対して、学生消防団員活動認証決定通知書（別記第 3 号様式）を交

付するものとする。

- 2 市長は、前条第1項の審査により認証しないことを決定した場合、第3条第2項の認証推薦書を提出した消防団長に対して、学生消防団員活動審査決定通知書（別記第4号様式）を交付するものとする。

（認証状等の交付）

第6条 市長は、認証することを決定した者（以下「被認証者」という。）に対して、横浜市学生消防団員活動認証状（別記第6号様式）（以下「認証状」という。）を交付するものとする。

- 2 市長は、被認証者から学生消防団員活動認証証明書交付依頼書（別記第5号様式）が提出された場合においては、就職活動時において企業に提出するために必要となる範囲において、横浜市学生消防団員活動認証証明書（別記第7号様式）（以下「認証証明書」という。）を随時交付するものとする。

（認証の取消し）

第7条 市長は、被認証者が、次のいずれかに該当する場合には、認証を取消することができる。

- 一 刑事事件に関して起訴された場合又は刑に処せられた場合
- 二 認証の根拠となる事項に事実誤認又は虚偽の内容があった場合
- 三 公の秩序又は善良の風俗に反する行為をしたと認められる場合
- 四 前三号に掲げるもののほか、被認証者として、不適切と判断される行為があった場合

- 2 認証を取消された者は、既に交付されている認証状及び認証証明書を直ちに市に返却しなければならない。

（本制度の周知）

第8条 市は、本制度について、消防団を通じて、当該消防団に所属する学生等に対して周知するものとする。

- 2 市は、本制度について、市内の企業に周知し、認証証明書の効果が十分に得られるよう努めるものとする。

（所掌）

第9条 この要綱に関する事務は、消防局総務部消防団課において所掌する。

附 則

この要綱は、平成28年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年7月1日から施行する。

年 月 日

認証推薦依頼書

横浜市〇〇消防団長
〇〇 〇〇 様

氏名 印

私は、在学中、真摯かつ継続的に消防団活動を行い、地域社会に貢献してきました。この実績を今後の職業に活かしたいと考えておりますので、下記により、横浜市学生消防団員活動認証制度による推薦をしてくださるようお願いいたします。

記

1 候補者

氏 名

住 所

生年月日

_____年 月 日

学 校 名

_____学部 _____学科

_____年生・ _____年卒業/その他 (_____)

2 所 属

第 _____分団 第 _____班

3 活動期間

_____年 月 日から _____年 月 日

(_____年 _____か月)

4 主な活動実績

年 月 日

認証推薦書

横浜市長
〇〇 〇〇 様

横浜市〇〇消防団長
氏名 印

私は、次の者について、真摯かつ継続的に消防団活動を行い、地域社会に貢献し、顕著な実績を収めたことを高く評価し、横浜市学生消防団員活動認証制度による認証を受けるに値する者として推薦をします。

記

- 候補者
氏名 _____
住所 _____
生年月日 _____年 月 日
学校名 _____
_____学部 _____学科
_____年生・_____年卒業/その他 (_____)
- 所属 第 _____ 分団 第 _____ 班
- 活動期間 _____年 月 日から _____年 月 日
(_____年 _____か月)
- 主な活動実績及び推薦理由

年 月 日

学生消防団員活動認証決定通知書

横浜市〇〇消防団長
〇〇 〇〇 様

横浜市長
氏名 印

年 月 日付で、横浜市学生消防団員活動認証制度による推薦があった者について、審査の結果、認証することを決定したので通知します。

記

1 認証を決定した者

氏 名 _____

住 所 _____

生年月日 _____年 月 日

2 認証を決定した日

_____年 月 日

年 月 日

学生消防団員活動審査決定通知書

横浜市〇〇消防団長
〇〇 〇〇 様

横浜市長
氏名 印

年 月 日付で、横浜市学生消防団員活動認証制度による推薦があった者について、審査の結果、認証しないことを決定したので通知します。

記

1 認証を決定した者

氏 名 _____

住 所 _____

生年月日 _____年 月 日

2 認証しないこととした理由

別記第5号様式

年 月 日

学生消防団員活動認証証明書交付依頼書

横浜市長

〇〇 〇〇 様

氏名

印

平成 年 月 日付の「横浜市学生消防団員活動認証決定通知書」に基づき、就職活動時において企業等に提出するため、横浜市学生消防団員活動認証制度実施要綱第6条第2項の規定に基づき、「横浜市学生消防団員活動認証証明書」(別記第7号様式)の交付を依頼します。

1 認証を決定した者

氏 名 _____

住 所 _____

2 必要部数

〇部

横浜市学生消防団員活動 認証状

〇〇 〇〇 様

あなたは、真摯かつ継続的に消防団活動
に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会
へ多大なる貢献をしたので、その功績を
認証いたします。

(活動内容)

年 月 日

横浜市長

印

横浜市学生消防団員活動 認証証明書

下記の者は、真摯かつ継続的に消防団活動
に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ
多大なる貢献をしたことにより、横浜市学生
消防団活動認証制度により認証を受けた者で
あることを証します。

(氏名) ○○ ○○

(生年月日) 年 月 日

(活動内容)

年 月 日

横浜市長

印